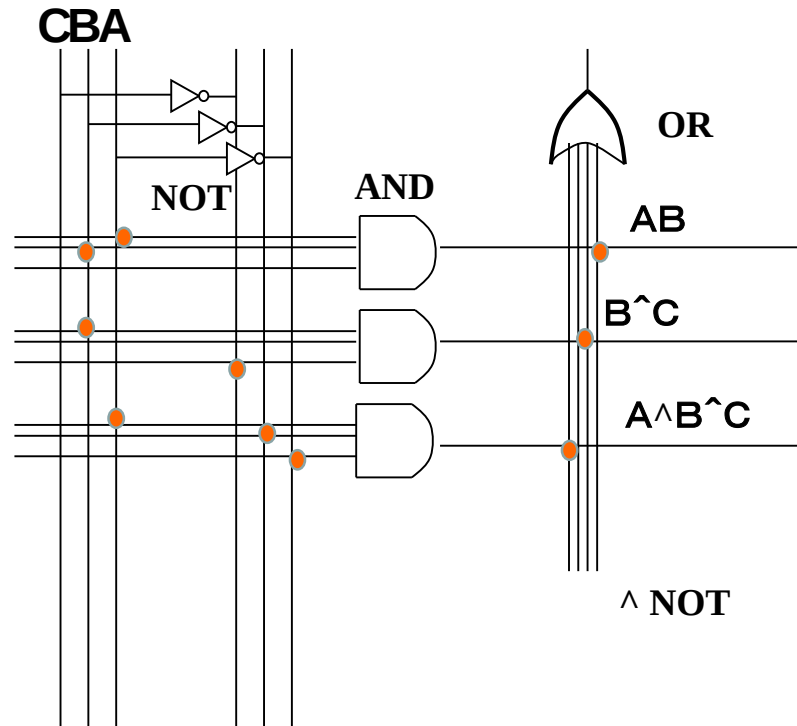
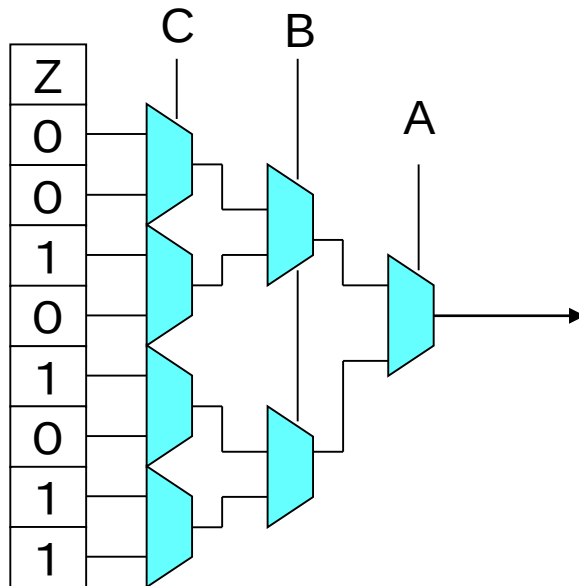


演習1

左のLUTと同等の機能を右のプロダクトタームの接続により実現せよ。

(ヒント)

LUTの論理を表わす真理値表の入力は、ABC順(Aが一番上の桁、Cが一番下の桁)であることに注意すること。



演習2

- 以下の説明に当てはまるデバイスを下の語群から選べ
1. コンピュータの主記憶に使われる記憶素子、大容量だがやや使いにくい DRAM
 2. 現在のプログラマブルデバイスの主流、Configuration dataは電源を切ると消失する SRAM型FPGA
 3. 特定目的用のIC、デジタルカメラ、ビデオ、スマートフォンなどに用いられる ASIC
 4. 高速、高信頼性のプログラマブルデバイスで、一度プログラムすると、構成の変更はできない アンチヒューズ型FPGA
 5. 大容量の不揮発性メモリ、最近はディスクの代わりに用いられる フラッシュメモリ
 6. コンピュータのキャッシュなどに用いられる揮発性メモリ、高速で使いやすい SRAM

SRAM型FPGA、アンチヒューズ型FPGA、ASIC、SRAM、DRAM、フラッシュメモリ